

# 光市記者発表資料

平成29年 2月10日

件名

「大人のための文学講座」開催について

内

1 目的

読書啓発及び生涯学習の様々な機会の提供に努めることを目的として、文学講座を開催する。

2 演題

「文豪の恋～森鷗外『舞姫』を中心に～」

3 講師

中野新治（なかの しんじ）氏（梅光学院大学教授）

4 日時

平成29年3月12日（日）10時～12時

5 場所

光市教育委員会ホール（光市光井九丁目18番3号）

6 対象及び募集人数

高校生以上  
50名（先着順・無料）

容

7 申込先及び申込方法

光市立図書館  
図書館窓口または電話でお申し込みください。  
TEL 0833-72-1440

8 主催

光市立図書館

問合せ

担当課 光市教育委員会 図書館  
担当者 林 由紀子  
電話 (0833) 72-1440

☆ \_\_\_\_\_ ☆

余ハ石見人森林太郎トシテ死セント欲ス

～遺言より～

☆ \_\_\_\_\_ ☆

日時：平成29年3月12日（日）

10:00～12:00

場所：光市教育委員会ホール

（光市光井九丁目18番3号）

※ 図書館駐車場をご利用ください。

対象：高校生以上

定員：50名（先着順・無料）

講師：中野 新治 氏（梅光学院大学教授）

1947年山口県生まれ。関西学院大学文学部日本文学科卒。

著書『宮沢賢治・童話の読解』にて1995年度宮沢賢治賞奨励賞を受賞。著書『宮沢賢治・童話の読解』（翰林書房）など。

森 鷗外（もり おうがい） 1862～1922年

作家。評論家。医師。津和野藩（現在の島根県）の藩主につかえた医師の家系に生まれる。本名、林太郎。19歳で東京大学医学部を卒業。ドイツ留学を希望して軍医となり、1884（明治17）年から5年間をドイツで過ごす。帰国後、ヨーロッパの詩を美しく訳して紹介した訳詩集『於母影』を発表。ドイツ留学時代の体験をもとに、文語と口語まじりの美しい文体をつかって書いた、はじめての小説『舞姫』を1890年に発表し、近代に生きる人間のなやみをえがいた。さらに、アンデルセンの小説『即興詩人』を翻訳し、日本に紹介。

～『総合百科事典ポプラディア』（ポプラ社）より～  
主な作品に『キタ・セクスアリス』『青年』『雁』『阿部一族』『山椒大夫』『高瀬舟』など。

森鷗外『舞姫』を中心にして

# 文豪の恋心

主催：光市立図書館

問合せ・申込先：光市立図書館 TEL：0833-72-1440